



第43回浄土宗吉水講三河詠唱奉納大会に参加された普仙寺吉水講講員の皆さん平成25年11月13日
岡崎市総合学習センターにて

第42回詠唱三河大会

去る11月13日、幸田町民会館で開催された第42回詠唱三河大会に参加しました。参加者は次のとおり。

見学

福井 達二、西郷 允俊

舞奉納

杉本 かつ、杉浦 幸子

詠題奉納

柴田 佳恵

詠唱奉納

谷山 好江、神山 和子、岡田 里見、岡田 さとえ、岡田 命恵、白井 勝子、黒柳 花子、牧野 まつゑ、西郷 信代、牧野 恵子、神山 盛

二、岡田 チエコ、藤田 みち枝、杉浦 きく子、牧野 正代、田村 恵子、谷山 美智代、杉浦 美智子、杉浦 恵子、加藤 桂子、加藤 良光

(敬称略)

住職の短歌

平成24年に詠んだ短歌の続き(前回は25年10月号)を掲載します。

我が町の小山の木々の若葉達騒ぐが如く風に波立つ

花びらの色鮮やかに咲いてをり牡丹も好きと君の呼びかけ

路地裏のキャッチボールの子供達我の車の過ぎ行くを待つ

花菖蒲群れ咲く池の細道を歩みてみむと君は誘う

田植えあと滋賀の平野の夕暮れに犬の散歩と夫婦の散歩

姫蛍光の軌跡追って居る夏の小川の貴方と私

友亡くす男三人立ち上がり歌ふは拓郎ともだちの歌

久方の店に入りて懐かしくみゆき「時代」を歌ふこの夜

六月の初日白川蛍川夏は来にけり君は麗し

夏の宵名古屋の駅に向かふ道ツインタワーと対の満月

紫陽花を見ている君の顔がいい我は黙してコーヒーを飲む

六月の曇りの空の伊吹山深き緑は静けさ語る

本堂工事

去る10月16日、台風26号により本堂西側外壁のトタン板一枚が剥がれました。12月4日修理工事をして頂き、新しいトタン板になりました。



本堂西側外壁のトタン板修理工事平成25年12月4日撮影

詠唱新曲

浄土宗で行われている詠唱の本年度新曲2曲のうち1曲に住職加藤良光が作詞をした和讃が採用されました。ここに掲載します。

霊沢上人和讃 うれいたくしょうにんわさん

一番

祖師そしの遺跡ゆいせき二十五にじゅうごの
霊場れいじょう示しめす案内記あんないき

作者霊沢上人は

念仏唱えて巡拝す

二番

師僧しそうの思おもいを受うけ継ついで
大阪講おおさかこうの人々ひとびとと
道みちの標しるべや詠歌額えいかがく
設もうけて巡礼じゅんれい勸すすめたり

三番

札所の詠歌に由来あり
祖師そしの御作縁おんさくえんの歌うた
専修念仏霊場せんじゆねんぶつれいじょうの
思おもいを込めて唱となえなん

四番

霊沢上人れいたくしょうにん顕彰けんしょうす
二十五にじゅうご霊場れいじょう御詠歌ごえいかを
今いまも昔むかしもこの先さきも
我等われら唱となえて参まいりなん

※霊沢上人は、江戸時代中頃、大阪におられた浄土宗の僧
法然上人二十五霊場巡拝を発願し、『円光大師御遺跡二十五箇所案内記』という本
を出版しました。以後現在に至るまで多くの方が法然上人二十五霊場巡りをされています。

新曲CD

浄土宗詠唱本年度の新曲『鎌倉光明寺和讃』と『霊沢上人和讃』が収録されたCDが
販売されています。住職加藤良光も録音に参加しています。試聴を希望される方は
お申し出下さい。お貸しします。



浄土宗詠唱、本年度新曲『鎌倉光明寺和讃』『霊沢上人和讃』のCD住職加藤良光も録音に参加しています

檀信徒大会

去る11月22日、岡崎市総合学習センターで開催された知恩院おてつき運動推進、第43回三河教区檀信徒大会に

福井 孝男、杉浦 満、西郷 允俊、福井 達二、白井 清子、福井 ゆきの
が参加されました(敬称略)。



おてつぎ運動推進第43回三河教区檀信徒大会に参加された皆さん平成25年11月22日岡崎市総合学習センター

寺行事案内

土曜礼拝どようらいはい

毎週土曜日午前8時30分～9時

礼拝を含むお勤めです。本家、新家の別なく、どなたでもお参り下さい。

浄焚式じょうぼんしき

平成25年12月31日(火)午後9時より

古い塔婆・位牌・お札等お焚き上げします。

除夜の鐘じょやのかね

平成25年12月31日(火)午後11時30分より

参加者は全員撞くことができます。

修正会しゅしょうえ

平成26年1月1日(水)午前8時30分～9時

年頭のお勤めです。参拝の方には元旦朱印と招福茶を差し上げます。

月並法要つきなみほうよう

平成26年1月8日(水)午後7時より

年回忌の祥月にあたる方のご回向をいたします。